

テレスター ジェット

ビフェントリンくん煙剤

®は米国FMCの登録商標です。 **FMC**



いちご



ぶ どう



なす



きゅうり



メロン



花き類



すいか

(写真は48g製品です)

くん煙 殺虫殺ダニ剤

- 殺虫殺ダニ剤ビフェントリン（合成ピレスロイド系）を有効成分とするくん煙剤です。
- くん煙剤なのでハウス内の湿度を高めず、作物の汚れも少なく省力防除ができます。
- ハダニ類*、アブラムシ類、ハスモンヨトウに高い効果を示します。
- 速効性に優れ、くん煙直後から強い殺虫力を示します。
- 登録の果菜類作物では収穫前日まで使用できます。
- ミツバチは、くん煙3日目の夕刻以降ハウスへ再導入できます。

(＊ハダニは各種薬剤に抵抗性を獲得していますので、本剤に対しても低感受性のハダニ系統が存在する場合があります。)



日本曹達株式会社

くん煙殺虫殺ダニ剤



有効成分：ビフェントリン … 5.0%

殺虫剤分類 3A

性 状：類白色発煙性円柱状

人畜毒性：医薬用外劇物

包 装：(20g×10缶)×6箱
(48g×10缶)×6箱

適用害虫と使用方法（抜粋）

作物名	適用場所	適用害虫名	使用量	使用時期	総使用回数*		使用方法
					本剤	ビフェントリン	
ぶどう	温室、ビニールハウス等 密閉できる場所	ハダニ類	くん煙処理室の容積 400m ³ (床面積 200m ² ×高さ2m) 当り48g	収穫前日まで	1回	2回 (散布は1回、くん煙は1回)	くん煙
いちご					2回	2回	
きゅうり		ハスモンヨトウ			3回	3回	
なす		ハダニ類			4回	4回	
すいか		アブラムシ類			3回	3回	
メロン		ハダニ類		発生初期	3回	3回	

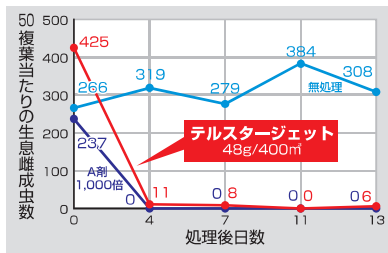
※葉たご倉庫、米・小麦貯蔵倉庫にも登録 *印は収穫物への残留回避のため、本剤およびビフェントリンを含む農薬の総使用回数の制限を示す。

使用薬量の決め方（48g缶の場合）

ハウスの面積	200m ² (61坪)	400m ² (122坪)	600m ² (182坪)	800m ² (243坪)	1,000m ² (303坪)
平均高さ2mとして 使用量（48g缶）	1 缶	2 缶	3 缶	4 缶	5 缶

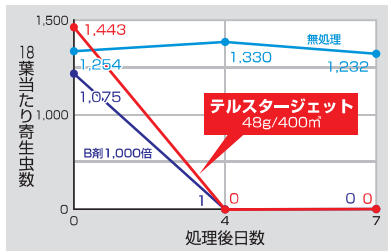
試験成績抜粋

いちご／ハダニ類効果（平成21年）



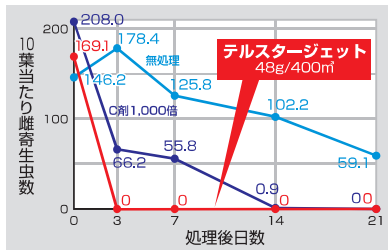
試験場：日植防研究所（牛久）
作物：いちご（品種／とちおとめ）
対象害虫：ハダニ類（カンザワハダニ）
少発生（放虫）
定植：9月25日
規模：1区 102m² 234.8m²
くん煙日：5月7日
調査日：5月11日（4日後）、5月14日（7日後）、5月18日（11日後）、5月20日（13日後）
考察：テルスタージェットは対照薬剤と比較して同等の高い防除効果が認められた。実用性は高いと考えられる。薬害はなし。

メロン／アブラムシ類効果（平成21年）



試験場：日植防研究所高知試験場
作物：メロン（品種／雅初夏207）
対象害虫：アブラムシ類（ワタアブラムシ）
多発生
定植：4月8日
規模：1区 56.7m² 163m²
くん煙日：6月18日
調査日：6月22日（4日後）、6月25日（7日後）
考察：テルスタージェットは対照薬剤とほぼ同等の効果が認められた。実用性は高いと考えられる。薬害はなし。

ぶどう／ハダニ類効果（平成22年）



試験場：鳥取農林総研園試 砂丘地研セ
作物：ぶどう（品種／ピオーネ）
2～4年生（ボット）
対象害虫：ハダニ類（カンザワハダニ）
くん煙日：7月9日
調査日：7月12日（3日後）、7月16日（7日後）、7月23日（14日後）、7月30日（21日後）
考察：テルスタージェットは対照薬剤にまさる効果を示した。薬害はなし。

使用方法

くん煙の手順

- ①ハウスの密閉
くん煙を始める前に防除する室の戸や窓を閉め、密閉する。
- ②薬剤の配置
室の容積によって使用量を決め、煙が均一に拡散するよう薬剤を配置する。その際、周辺の可燃物を取り除いておく。なお、植物体・可燃物から離れた中央の安全な場所に設置する。特にビニールなどの被覆材とは60cm以上離れた位置で使用する。
- ③点火・退室
点火は以下の通りに行う。
①点火方法は缶のフタをとり、赤色の突起部に添付のスリ板またはマッチで点火する。
②点火後はくん煙終了時までくん煙処理室に入らない。
- ④くん煙
くん煙は、夕方から始め、翌朝までとする。
くん煙中は、絶対にハウス内へ入らない。
- ⑤ハウスの開放
翌朝、ハウス内の温度が上がる前に開放し、十分に換気した後に入室する。（特に、ハウス内が乾燥している時は煙が翌朝まで残る場合があるので、十分に注意する。）

缶型の点火例



効果・薬害等の注意事項（抜粋）

- くん煙処理しようとする室の容積によって使用量を決め、必要に応じてくん煙箇所を数箇所に分けて配置し、煙が満遍なく行きわたるようにしてください。
- くん煙に当たっては、室の戸や窓を閉め、室内の可燃物を取り除いた床上で、本剤をバケツ（金属）等の中や不燃性の台などの上に置き点火してください。点火後、発煙を確認したら速やかに退出し、室を密閉して、そのまま放置してください。
- 定植直後または幼苗、軟弱徒長苗には使用しないでください。（薬害）
- 高温時のくん煙は薬害を生じるおそれがあるので、日中のくん煙はさけ、夕方からくん煙し、翌朝開放してください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、くん煙する施設に桑園が隣接する等、桑に付着するおそれがある場所では使用をさけてください。
- くん煙処理後の室内で作業した際に着用した衣服は、養蚕作業に用いるものと区別してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①受粉促進を目的としてミツバチなどを放飼中の施設などでは使用をさけてください。
 - ②くん煙する施設内や周辺に巣箱がある場合は、巣箱を移動するなど直接ミツバチの巣箱に煙が暴露しないようにしてください。
 - ③移動した巣箱は、少なくとも処理後3日間は室内に戻さないでください。
- 室内に小鳥などを置いている場合は、くん煙前に他の場所に移動しておいてください。
- 空袋、空缶は、圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

安全使用上の注意事項（抜粋）

- 医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤による中毒の治療法としては、動物実験で筋弛緩薬（メトカルバモール製剤等）の投与が有効であると報告されています。
- 点火等の作業の際は、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 魚毒性：水産動植物（魚類、甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、施設内に水産動植物を飼っている水槽などを置かないでください。
- 保管：密封し、火気や直射日光を避け、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に保管してください。カギをかけてください。

● 本剤を使用するときは ●

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2025年6月現在の登録内容に基づいています。



最新の登録内容、
SDSはこちら



使用方法(動画)

日曹

テルスター®

ジェット

ビフェントリンくん煙剤

®は米国FMCの登録商標です。FMC

米、小麦貯穀倉庫の くん煙殺虫剤



フレコンバッグ素材例

玄米、小麦貯蔵倉庫でくん煙する場合、煙が直接玄米及び小麦にかかるおそれのないよう、密封した状態でご使用ください。

特長

(写真は200g製品です)

(写真は48g製品です)

- 殺虫・殺ダニ剤ビフェントリン（合成ピレスロイド系）を有効成分とするくん煙剤です。
- くん煙剤なのでハウス内の湿度を高めず、作物の汚れも少なく省力防除ができます。
- 速効性に優れ、貯穀倉庫のノシメダラメイガ、ヒラタコクヌストモドキ、コクゾウムシに高い効果を示します。
- 夕方使用して戸締りをし、翌朝開放すれば一般作業に差し支えなく使用できます。

適用害虫と使用方法（抜粋）

作物名	適用場所	適用害虫名	使用量	使用時期	使用方法	本剤およびビフェントリンを含む農薬の総使用回数
米 小麦	貯穀倉庫	ノシメダラメイガ ヒラタコクヌストモドキ コクゾウムシ	くん煙処理室の容積100m ³ 当り 12g～24g	保管中	くん煙	3回以内

※ぶどう、いちご、きゅうり、なす、メロン、すいか、花き類・観葉植物、葉たばこ（倉庫）にも登録があります。



日本曹達株式会社

米、小麦貯穀倉庫のくん煙殺虫剤



ビフェントリンくん煙剤

有効成分：ビフェントリン・・・5.0%

殺虫剤分類 3A

性 状：類白色発煙性円柱状

人畜毒性：医薬用外劇物

包 装：(20g×10缶)×6箱
(48g×10缶)×6箱
(200g×10缶)×4箱

使用薬量の決め方

使用薬量(個数) = $\frac{\text{くん煙するハウスの容積(m}^3\text{)}}{\text{使用するテルスタージェット1缶でくん煙できる容積}}$

テルスタージェット1缶でくん煙できる容積

20g缶	84m ³ ~ 167m ³
48g缶	200m ³ ~ 400m ³
200g缶	834m ³ ~ 1,667m ³

使用方法

※貯蔵穀物(玄米、小麦)に煙が直接触れない状態で使用してください。

くん煙の手順

①貯蔵倉庫の密閉

くん煙を始める前に防除する室の戸や窓を閉め、密閉する。

②薬剤の配置

室の容積によって使用薬量を決め、煙が均一に拡散するように薬剤を配置する。その際、周辺の可燃物を取り除いておく。特にビニールなどの被覆材とは60cm以上離れた位置で使用する。

③点火・退室

点火は以下の通りに行なう。

①点火方法は缶のフタをとり、赤色の突起部に添付のスリ板またはマッチで点火する。

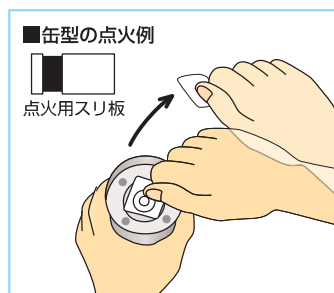
②点火後はくん煙終了時まで貯蔵倉庫に入らない。

④くん煙

くん煙は、夕方から始め、翌朝までとする。**くん煙中は、絶対に貯蔵倉庫内へ入らない。**

⑤貯蔵倉庫の開放

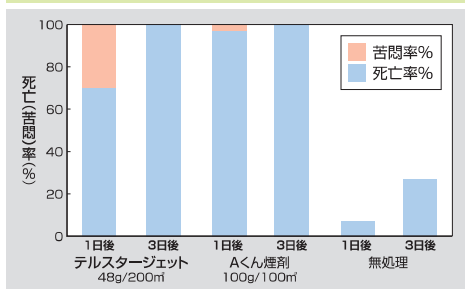
翌朝、貯蔵倉庫を開放し、十分に換気した後に入室する。



玄米試験成績抜粋

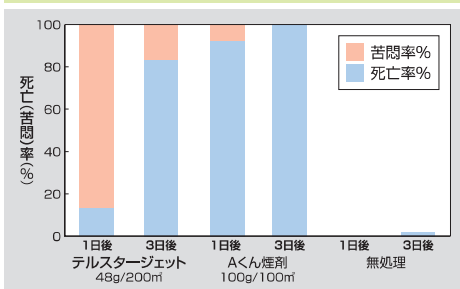
2012年・日本曹達(株)様原フィールドリサーチセンター

ノシメダラメイガ効果



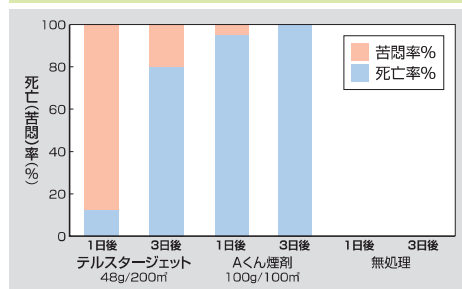
対象害虫：ノシメダラメイガ成虫 規模：1区10頭3反復
くん煙日：10月10日 夕方くん煙、翌朝開放

ヒラタコヌストモドキ効果



対象害虫：ヒラタコヌストモドキ成虫 規模：1区20頭3反復
くん煙日：10月27日 夕方くん煙、翌朝開放

コクゾウムシ効果



対象害虫：コクゾウムシ成虫 規模：1区20頭3反復
くん煙日：10月27日 夕方くん煙、翌朝開放

処理方法：供試成虫を小麦 5gとともに、ステンレスのメッシュ容器(茶漉し)内に入れ、同様の茶漉しを上部に重ねてふたをした。その後、くん煙ハウス内(上・中・下段)に設置後、くん煙処理を行った。
調査日：処理1日後、3日後に生存、苦悶、死亡虫数(死亡率)を調査した。

効果・薬害等の注意事項(抜粋)

- 貯蔵倉庫で保管中の米及び小麦にくん煙する場合、煙が直接かかるおそれのない材質や性状の包装・容器に入れ、密封した状態で使用してください。
- 貯蔵倉庫等くん煙処理しようとする室の容積によって使用量を決め、必要に応じてくん煙箇所を数箇所に分けて配置し、煙がまんべんなく行きわたるようにしてください。
- くん煙に当たっては、室の戸や窓を閉め、室内の可燃物を取り除いた床上で、本剤をバケツ(金属)等の中に置き点火してください。点火後、発煙を確認したら速やかに退出し、室を密閉して、そのまま放置してください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、くん煙する施設に桑園が隣接する等、桑に付着するおそれがある場所では使用をさしてください。
- くん煙処理後の室内で作業した際に着用した衣服は、養蚕作業に用いるものと区別してください。
- 室内に小鳥などを置いている場合は、くん煙前に他の場所に移動しておいてください。
- 空缶は、倉庫などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除等関係機関の指導を受けるようにしてください。

安全使用上の注意事項

- 医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の担当を受けてください。
 - 本剤による中毒の治療法としては、動物実験で筋弛緩薬(メトカルバモール製剤等)の投与が有効であると報告されています。
 - 点火等の作業の際は、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
 - かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 魚毒性：水産動植物(魚類、甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、施設内に水産動植物を飼っている水槽などを置かないでください。
- 保管：密封し、火気や直射日光を避け、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に保管してください。カギをかけてください。

●本剤を使用するときは●

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2026年9月現在の登録内容に基づいています。



最新の登録内容、SDSはこちら



日曹

テルスター®

ジェット

ビフェントリンくん煙剤

®は米国FMCの登録商標です。FMC

米、小麦貯穀倉庫の くん煙殺虫剤



フレコンバッグ素材例

米、小麦貯穀倉庫でくん煙する場合、煙が直接米及び小麦にかかるおそれのないよう、密封した状態で使用ください。

(写真は200g製品です)

特長

- 殺虫・殺ダニ剤ビフェントリン(合成ピレスロイド系)を有効成分とするくん煙剤です。
- 速効性に優れ、貯穀倉庫のノシメダラメイガ、ヒラタコクヌストモドキ、コクゾウムシに高い効果を示します。
- 夕方使用して戸締りをし、翌朝、倉庫を開放し換気するだけで使用できます。

適用害虫と使用方法(抜粋)

作物名	適用場所	適用害虫名	使用量	使用時期	使用方法	本剤およびビフェントリンを含む農薬の総使用回数
米 小麦	貯穀倉庫	ノシメダラメイガ ヒラタコクヌストモドキ コクゾウムシ	くん煙処理室の容積100m ³ 当り 12g~24g	保管中	くん煙	3回以内

※ぶどう、いちご、きゅうり、なす、メロン、すいか、花き類・観葉植物、葉たばこ(倉庫)にも登録があります。



日本曹達株式会社

米、小麦貯穀倉庫のくん煙殺虫剤



有効成分：ビフェントリン … 5.0%

殺虫剤分類 3A

性 状：類白色発煙性円柱状

人畜毒性：医薬用外劇物

包 装：(48g×10缶)×6箱
(200g×10缶)×4箱

使用薬量の決め方

使用薬量(個数) = $\frac{\text{くん煙するハウスの容積 (m}^3\text{)}}{\text{使用するテルスタージェット1缶でくん煙できる容積}}$

テルスタージェット1缶でくん煙できる容積

200g缶	834m ³ ~ 1,667m ³
48g缶	200m ³ ~ 400m ³

貯穀倉庫面積・高さ別使用薬量早見表 [200g缶の場合]

高さ	面積	500m ²	1,000m ²	1,500m ²	2,000m ²
5m		2~3缶	3~6缶	5~9缶	6~12缶
10m		3~6缶	6~12缶	9~18缶	12~24缶
15m		5~9缶	9~18缶	14~27缶	18~36缶
20m		6~12缶	12~24缶	18~36缶	24~48缶

使用方法

※貯蔵穀物(玄米、小麦)に煙が直接触れない状態で使用してください。

くん煙の手順

①貯穀倉庫の密閉

くん煙を始める前に防除する室の戸や窓を閉め、密閉する。

②薬剤の配置

室の容積によって使用薬量を決め、煙が均一に拡散するよう薬剤を配置する。その際、周辺の可燃物を取り除いておく。特にビニールなどの被覆材とは60cm以上離れた位置で使用する。

③点火・退室

点火は以下の通りに行なう。

- ①点火方法は缶のフタをとり、赤色の突起部に添付のスリ板またはマッチで点火する。
- ②点火後はくん煙終了時まで貯穀倉庫に入らない。

④くん煙

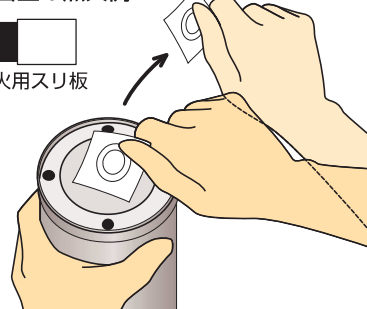
くん煙は、夕方から始め、翌朝までとする。
くん煙中は、絶対に貯穀倉庫内へ入らない。

⑤貯穀倉庫の開放

翌朝、貯穀倉庫を開放し、十分に換気した後に入室する。

■缶型の点火例

点火用スリ板



効果・薬害等の注意事項 (抜粋)

- 貯穀倉庫で保管中の米及び小麦にくん煙する場合、煙が直接かかるおそれのない材質や性状の包装・容器に入れ、密封した状態で使用してください。
- 貯穀倉庫等くん煙処理しようとする室の容積によって使用量を決め、必要に応じてくん煙箇所を数箇所に分けて配置し、煙がまんべんなく行きわたるようにしてください。
- くん煙に当たっては、室の戸や窓を閉め、室内の可燃物を取り除いた床上で、本剤をバケツ(金属)等の中や不燃性の台などの上に置き点火してください。点火後、発煙を確認したら速やかに退出し、室を密閉して、そのまま放置してください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、くん煙する施設に桑園が隣接する等、桑に付着するおそれがある場所では使用をさしてください。
- くん煙処理後の室内で作業した際に着用した衣服は、養蚕作業に用いるものと区別してください。
- 室内に小鳥などを置いている場合は、くん煙前に他の場所に移動しておいてください。
- 空缶は、倉庫などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

安全使用上の注意事項 (抜粋)

- 医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤による中毒の治療法としては、動物実験で筋弛緩薬(メトカルバモール製剤等)の投与が有効であると報告されています。
- 点火等の作業の際は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 魚毒性：**水産動植物(魚類、甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、施設内に水産動植物を飼っている水槽などを置かないでください。
- 保 管：**密封し、火気や直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に保管してください。カギをかけてください。

● 本剤を使用するときは ●

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2025年6月現在の登録内容に基づいています。

日本曹達株式会社
〒100-7010 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号
お問合せ (03)4212-9655
(平日9~12時、13~17時、土日祝日を除く)



最新の登録内容、SDSはこちら



使用方法(動画)